

# 大規模基盤モデルによる 第4次AIブームの到来

日時

2024年12月19日(木)  
13:30-16:15(受付:13:00~)申込締切  
12/17  
(火)定員  
40名

場所

名古屋市工業研究所 視聴覚室  
(名古屋市熱田区六番3-4-41)

生成AIは文章、数値、画像、音声、映像等のデジタルデータを入力することにより、必要とする様々なコンテンツを瞬時にアウトプットすることができます。この技術は、ヒューマンインターフェイスの分野でも今後の活用が見込まれます。生成AIの核となるのがOpen AI社のGPTをはじめとする種々の大規模基盤モデルです。本講演会では、斯界の専門家に大規模基盤モデルの現状と将来及び活用する際のポイントについて解説していただきます。

講師

中部大学 工学部 AIロボティクス学科 教授  
藤吉 弘亘 氏

人間のように自然な会話ができるChat GPTの台頭により、第4次AIブームに突入したと言われている。この第4次AIブームを支える技術が基盤モデルであり、多くの下流タスクに転移可能となる汎用的なモデルである。本講演では、大規模基盤モデルを紹介し、これらを活用していく上で重要なポイントについて述べる。

内容

- 13:30-13:35 開会挨拶: ヒューマンインターフェイス研究会会長 梅崎太造氏  
中部大学 工学部 AIロボティクス学科 教授
- 13:35-14:35 第一部  
大規模基盤モデルとは何か、どのように活用するのかを解説する。
- 14:35-14:45 休憩
- 14:45-15:45 第二部  
大規模基盤モデルの現在の利用状況、これからの見通しと課題について解説する。
- 15:45-16:15 名刺・情報交換会
- 16:15- 閉会

お申込み  
お問合せ

メールまたは申込フォームにてお申込みください

<https://forms.gle/yJ2mMhtdVDTigtLr6>

(公財)名古屋産業振興公社 産業連携推進部



受付終了後、フォームから回答コピーがメール送付されます。メールが届かない場合はお手数ですが、お問合せください。

☎ 052-890-3832 ✉ human-interface@nipc.or.jp

【共催】 (公財)名古屋産業振興公社 名古屋市

&lt;個人情報について&gt;

ご記入いただきました個人情報は本講演の運営および主催者が開催するイベントのご案内に必要とされる範囲で利用させていただきます。主催者以外の第三者への提供は一切行いません。